



津山市糖尿病市民公開講座が開催されました

11月16日(日)音楽文化ホール・ベルフォーレ津山にて「糖尿病と共に生きる～日本一糖尿病治療ができる津山市へ～」というテーマで、津山市糖尿病市民公開講座を開催しました。

糖尿病は生活習慣が悪いだけの病気ではなく、上手に付き合っていく病気です。糖尿病があることで逆に健康寿命を伸ばす為の取り組みを一緒に考えて頂きたい。糖尿病があっても、最も楽しく生活ができる街、糖尿病の合併症が最も少ない街、糖尿病患者さんの寿命が最も長い街。津山市を「日本一糖尿病治療の街」にしたい。そのような街になるような第一歩として希望や願いを込めて開催しました。当日は約360名の方にご参加頂きました。

今回の公開講座では、糖尿病についての基本知識だけでなく、運動・血圧管理に着目し、3名の先生方にご講演を頂きました。

毎週水曜日に当院で糖尿病外来に来て下さっている、岡山大学病院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学の田原稔久先生に「糖尿病とともに～健康寿命を糖尿病から考える～」と題し、糖尿病についての基本知識や糖尿病患者さんの健康寿命を伸ばすためのポイントについて分かりやすく説明して頂きました。

津山市のこけない体操を創立された津山市役所 津山市こども保険部企画参事 安本勝博先生に「歩いて笑って健康に！糖尿病治療の第一歩」と題し、運動療法・運動習慣の大切さについて説明して頂きました。こけない体操を経験された方のピフォーアフターの動画では、参加された方々が声を出し驚かれるほど動作能力の改善しており、日々の運動の大切さを理解して頂いたようなご講演でした。

最後に当院院長である中島弘文先生に「家庭血圧測っていますか？～長く生きるための血圧管理術～」と題し、血圧管理不良の場合の体への悪影響や糖尿病と血圧との関係性について説明して頂きました。院長より、「公開講座がよかった」「100点満点」「他の話も聞きたい」この3つについて参加された方々に質問を投げかけ、3つとも大きな拍手を頂きました。

会場の入り口に先生方へのメッセージボックスを設置し、「最高だった」「分かりやすかった」「勉強になった」と多くの好評を聞くことが出来ました。

DMラボ主催で津山市糖尿病市民公開講座を企画・運営し、開催をさせて頂きました。大変有意義な公開講座となり、津山市民の方々に糖尿病という病気・合併症についての理解や向き合い方・付き合い方について周知することができたのではないかと思います。今後もDMラボは津山市における糖尿病予防・治療のサポートし、地域貢献ができるよう努めていきたいと思っております。



ご意見・ご質問 Q&A

皆様からのご意見・ご質問にお答えいたします。

対応した看護師やスタッフの言葉づかいが馴れ馴れしい、高圧的といった接遇についてのご意見を頂戴しました。

⇒ご意見を寄せていただいた方には、大変不快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。深くお詫び申し上げます。該当者および該当部所をはじめ病院全体で改善に努めてまいります



【病院の基本理念】

私達は地域に信頼される内科専門病院として
良質な全人的医療を提供いたします。

【病院の方針】

病院の理念を達成するために、次の方針を実行します。

1. 安全・安心な医療を行います。
2. いかなる人の人権も尊重します。
3. 親切丁寧な対応に努めます。
4. 個人情報保護をします。
5. 必要な知識・技術の習得に努めます。
6. 快適で清潔な病院環境を整えます。
7. 医療・介護・福祉機関と連携し、
地域の人々の疾病予防・健康増進に努めます。

